

公益財団法人 たましん地域文化財団

平成23年度

事業報告書

事業の概要

当財団の平成 23 年度の事業につきましては、ほぼ当初計画通りに実施することができました。収支につきましては、総事業費 6,649 万円、繰越金 1,503 万円となりました。

展示収集事業の柱である各美術館の入館者数を見ますと、たましん歴史・美術館では前年度と同数の約 2,800 人でした。御岳美術館では前年度比 8%減少の約 2,900 人となりました。御岳美術館入館者数は、東日本大震災以降の自粛ムード等の影響もありましたが、減少傾向に歯止めがかかりませんでした。

たましん歴史・美術館では(1)草花木の絵展、(2)風景画展、(3)東洋古陶磁展Ⅰ「日本の古陶磁」、(4)東洋古陶磁展Ⅱ「中国・朝鮮の古陶磁」、(5)たましん収蔵作品展、を実施しました。

御岳美術館においては、企画展として前期に「近代美術の流れー昭和初期の絵画」、後期に「近代美術の流れー昭和後期の絵画」を実施しました。また青梅ミュージアム協議会の一員としての活動では、会員 5 館を巡るイベント「アカデミハイク」に参画しました。

たましんギャラリーでは、多摩地域在住・在勤の作家の方々により 23 会期の個展、グループ展が開催されました。また、「たましんギャラリー利用のご案内」を作成し、利用希望者に理解を深めてもらえるようにしました。

調査研究事業では、歴史資料室の主要事業である『多摩のあゆみ』を 142 号から 145 号まで発刊しました。第 144 号特集「戦後多摩の公民館活動」では、戦後の公民館活動で全国的に注目された多摩地域の取組を、当事者の方々に執筆いただきました。第 145 号特集「多摩の神職と僧侶」では、身近に存在しながら、あまり実情が知られていない寺社の神職と僧侶に注目して、江戸期から明治時代にかけての動向を取り上げました。

講座・講演事業では、(公財)東京市町村自治調査会「多摩交流センター」との共催による「多摩の歴史講座」(第 15 回)を、『武蔵野・多摩の文学』というテーマで実施しました。また、たましん歴史・美術館では 2 回のギャラリートークの他、くにたちギャラリーネットワーク等との共催事業として美術講座と美術館巡りを実施しました。御岳美術館では、スケッチ講座を 3 回(各回とも 3 日間)実施し、全体で 170 名余りの方々が参加されました。

公益法人制度改革への取り組みについては、平成 24 年 3 月に東京都から公益財団法人の認定を受け、平成 24 年 4 月 1 日付で移行登記を完了しました。また、公益財団法人への移行を機にホームページを全面的にリニューアルし、実施事業の広報と普及により一層努めるとともに、情報公開を拡充することにしました。

平成 24 年度は、公益財団法人として新たな一步を踏み出すことになり、これまでも増して事業内容の充実を図るとともに、堅実な法人運営をめざして多摩の地域文化への貢献に努めてまいります。

事業の内容

1. 展示収集事業（寄附行為第4条第1号、2号、3号、5号関係）

（1）たましん歴史・美術館の展示事業

たましん歴史・美術館（本館・国立）では、「草花木の絵展」、「風景画展」、「東洋古陶磁展Ⅰ・Ⅱ」、「たましん収蔵作品展」の企画展示を行いました。

- ① 「草花木の絵展」では、コレクションのなかから草・花・木をモチーフとした作品を選び、28名の多摩の作家の作品を30点展示しました。展示は、油彩・岩彩・墨彩で描かれた多彩な作品で構成しました。
- ② 「風景画展」では、コレクションのなかから風景画作品を選び、第1展示室に多摩の作家22名の作品28点を展示し、第2展示室には倉田三郎作品20点を展示しました。展示は、油彩のほか岩彩・水彩・素描などを含めた作品で構成しました。
- ③ 「東洋古陶磁展Ⅰ 日本の古陶磁」では、コレクションのなかから古墳時代から鎌倉・室町・江戸時代の作品30点を展示しました。また「倉田三郎絵画展」を併設し、13点の油彩作品を展示しました。
- ④ 「東洋古陶磁展Ⅱ 中国・朝鮮の古陶磁」では、前漢時代から唐時代・北宋時代・元時代・明時代・清時代までの中国陶磁26点、朝鮮王朝時代の作品5点の計31点を展示しました。また、「倉田三郎絵画展」を併設し、11点の油彩作品を展示しました。
- ⑤ 「たましん収蔵作品展」では、油彩・岩彩・混合材料・染色・革工芸で制作された絵画作品28点を中心に、篆刻・浮世絵・陶磁器を加えて、コレクションのなかから合計50点の作品を展示しました。

以上の各展覧会の会期・日数・入館者数は次表の通りです。

| 展覧会名 | 会期 | 来館者数 | (有料) | (招待) |
|--------------------|----------------|--------|---------|---------|
| 「草花木の絵展」 | 4月12日～6月12日 | 755人 | (394) | (361) |
| (有料100円) | 開館日数 50日 一日当たり | 15.1人 | | |
| 「風景画展」 | 6月28日～8月28日 | 828人 | (453) | (375) |
| (有料100円) | 開館日数 54日 一日当たり | 15.3人 | | |
| 東洋古陶磁展Ⅰ「日本の古陶磁」 | 9月13日～10月16日 | 214人 | (161) | (53) |
| (有料100円) | 開館日数 29日 一日当たり | 7.4人 | | |
| 東洋古陶磁展Ⅱ「中国・朝鮮の古陶磁」 | 11月1日～12月11日 | 324人 | (204) | (120) |
| (有料100円) | 開館日数 34日 一日当たり | 9.5人 | | |
| たましん収蔵作品展 | 1月6日～3月25日 | 689人 | (396) | (293) |
| (有料100円) | 開館日数 67日 一日当たり | 10.3人 | | |
| 計 | 開館日数 234日 | 2,810人 | (1,608) | (1,202) |
| 一日当たり | | 12.0人 | | |

(2) 御岳美術館（分館・青梅）での展示

御岳美術館では「たましんコレクション」の新宿中村屋グループの絵画・彫刻、多摩の代表作家の作品などの常設展示のほか、企画展として前期は「近代美術の流れ－昭和初期の絵画展」、後期は「近代美術の流れ－昭和後期の絵画展」と題し、それぞれの時代に描かれた作品を展示しました。

また、倉田三郎記念室では、前期「ギリシャを描く」・後期「スイスを描く」と題して展示しました。

前期 平成23年2月26日～平成23年9月25日
(9月27日～10月1日展示替のため休館)

展示作品 69点

後期 平成23年10月2日～平成24年2月19日
(12月20日～1月6日 年末年始休館)
(2月21日～2月25日展示替のため休館)

展示作品 66点

月別の入館者は下記の通りです。

| | 開館日数 | 来館者数 | (有 料) | (招 待) | (一日平均) |
|---------|------|--------|--------|-------|--------|
| 平成23年4月 | 22日 | 204人 | 175人 | 29人 | 9.3人 |
| 5月 | 26日 | 250人 | 231人 | 19人 | 9.6人 |
| 6月 | 26日 | 301人 | 258人 | 43人 | 11.6人 |
| 7月 | 27日 | 178人 | 160人 | 18人 | 6.6人 |
| 8月 | 26日 | 364人 | 332人 | 32人 | 14.0人 |
| 9月 | 22日 | 217人 | 196人 | 21人 | 9.9人 |
| 10月 | 26日 | 259人 | 229人 | 30人 | 10.0人 |
| 11月 | 26日 | 695人 | 560人 | 135人 | 26.7人 |
| 12月 | 16日 | 87人 | 73人 | 14人 | 9.4人 |
| 平成24年1月 | 21日 | 64人 | 52人 | 12人 | 3.0人 |
| 2月 | 20日 | 71人 | 57人 | 14人 | 3.6人 |
| 3月 | 27日 | 206人 | 127人 | 79人 | 7.6人 |
| 計 | 285日 | 2,896人 | 2,450人 | 446人 | 10.2人 |

(3) たましんギャラリーでの展示

多摩地域在住・在勤の作家やグループに展示会場として、無償で提供しております「たましんギャラリー（立川市）」での展示は下記の通りです。（23会期実施）

- ・「滝川伸司油彩画展」3月31日～4月12日
- ・「たましん収蔵作品展」4月14日～5月10日（「グループ・カドー展」作家の都合により変更）
- ・「河尻隆次絵画展」5月12日～5月24日
- ・「新海孝子絵画展」5月26日～6月7日
- ・「新田繁夫絵画展」6月9日～6月21日
- ・「中野洋一木版画展」6月23日～7月5日
- ・「日本版画協会 多摩展」7月7日～8月2日
- ・「工藤隆志絵画展」8月4日～8月16日
- ・「松山俊彦絵画展」8月18日～8月30日
- ・「清原惇彦絵画展」9月1日～9月13日
- ・「創土会展」9月15日～9月27日
- ・「安原耕太郎洋画展」9月29日～10月11日
- ・「井ノ上比佐夫油絵展」10月13日～10月25日
- ・「田中絢子絵画展」10月27日～11月8日
- ・「谷口金治油彩画展」11月10日～11月22日
- ・「サイトオビン油彩展」11月25日～12月6日
- ・「池平徹兵絵画展」12月8日～12月20日
- ・「館内純子絵画展」平成24年1月12日～1月24日
- ・「宮地悦子・西田啓子二人展」1月26日～2月7日（「藤田富治郎絵画展」作家の都合により変更）
- ・「石川浩代絵画展」2月9日～2月21日
- ・「創展 東京多摩支部展」2月23日～3月6日
- ・「平野アサ子絵画展」3月8日～3月19日
- ・「本郷彰司作品展」3月22日～4月3日

(4) 収集事業

歴史資料室では下記の資料の受贈・収集を行いました。

今年度は、図書 675 冊、雑誌 350 冊、ポスター 187 枚、絵葉書 437 枚、地図 26 枚、チラシ 10 枚を収集・整理しました。

2. 調査研究事業（寄附行為第4条第2号、3号、7号関係）

(1) 歴史資料室

機関誌『多摩のあゆみ』（年4回・季刊 A5判・無料配布）の発行

第142号 ー特集・むかしの暮らしを復元するー

平成23年5月15日 14,000部発行 122頁

建築史や民具研究、歴史学、考古学などの民家調査から、古民家や地域の歴史・暮らしのありようを紹介しました。

第143号 ー特集・中世多摩の荘園と武士ー

平成23年8月15日 14,000部発行 114頁

中世武士団「武蔵七党」のうち、横山党、西党に焦点をあてて、各地の武士団との関係や政治情勢、横山荘を継承した長井氏の動向などを追究しました。

第144号 ー特集・戦後多摩の公民館活動ー

平成23年11月15日 14,000部発行 136頁

1960～70年代の多摩の公民館活動に携わった方々から、都市型公民館のあり方を模索、実践してきた各地の公民館の様子をご紹介します。

第145号 ー特集・多摩の神職と僧侶ー

平成24年2月15日 14,000部発行 132頁

身近に存在しながら、あまり実情が知られていない寺社の神職と僧侶に注目して、江戸期から明治にかけての動向を取り上げました。

3. 講座・講演事業（寄附行為第4条第4号関係）

(1) 多摩の歴史講座『武蔵野・多摩の文学』

(公財) 東京市町村自治調査会多摩交流センターとの共催事業

① 10月19日（水）

「武蔵野の文学ー国木田独歩『武蔵野』、徳富蘆花『みみずのたはごと』、大岡昇平『武蔵野夫人』を中心にー」

講師 生田 美秋（世田谷文学館）

参加者数 102名

② 11月2日（水）

「仙川のくらしー武者小路実篤の芸術世界ー」

講師 福島 さとみ（調布市武者小路実篤記念館）

参加者数 90名

- ③ 11月16日(水) 見学会 「地域の発展と町田の文学者たち&『孤愁の詩人・画家露谷虹児展』見学」
講師 山端 穂・神林由貴子
(町田市民文学館ことばらんど)
参加者数 51名
- ④ 11月30日(水) 「山本有三と太宰治の三鷹時代」
講師 渡辺 美知代(三鷹市山本有三記念館)
吉永 麻美(太宰治文学サロン)
参加者数 92名
- ⑤ 12月14日(水) 「吉野の里と吉川英治」
講師 片岡 元雄(吉川英治記念館)
参加者数 82名

(2) 美術講座講演会

① ギャラリートーク

- イ. 10月15日(土) 「日本の古陶磁について」
講師 中澤 富士雄 (当館学芸員)
参加者数 7名
- ロ. 12月3日(土) 「中国・朝鮮の古陶磁について」
講師 中澤 富士雄 (当館学芸員)
参加者数 6名

② 美術講座(第14回)

くにたちギャラリーネットワーク・(公財)くにたち文化・スポーツ振興財団との開催事業

- 10月10日(月) 「ぼくの出会った素晴らしい画家たち」
講師 司 修(画家・小説家・法政大学名誉教授)
参加者数 71名

③ 美術館巡り(第8回)

くにたちギャラリーネットワーク・(公財)くにたち文化・スポーツ振興財団との開催事業

- 平成24年3月3日(土) 「ホキ美術館(千葉市)」
参加者数 49名

④スケッチ講座

スケッチの日(御岳美術館でスケッチ体験講座を開催)

第1回 4月10日(日)、11日(月)、12日(火)

参加者数 63名

第2回 8月19日(金)、20日(土)、21日(日)

参加者数 50名

第3回 11月3日(木)、4日(金)、5日(土)

参加者数 63名

庶務の概要

1. 役員等に関する事項

平成24年3月31日現在役員等

| 役職名 | 氏名 | 任期 | 常勤・非常勤 | 法人以外の現職 |
|-----|-------|--------------------------|--------|----------------------|
| 理事長 | 佐藤 浩二 | 平成23年4月1日～ 平成25年3月31日 | 非常勤 | 多摩信用金庫 理事長 |
| 理事 | 関 保寿 | 同上 | 非常勤 | 彫刻家 |
| 理事 | 菱山忠三郎 | 同上 | 非常勤 | 植物学者 |
| 理事 | 平岡 忠夫 | 同上 | 非常勤 | 画家・巨樹の会 主宰 |
| 理事 | 佐伯 有行 | 同上 | 非常勤 | 建物管理業 |
| 理事 | 岩崎 洋子 | 同上 | 非常勤 | 岩崎ビルディング(株) 専務取締役 |
| 理事 | 小川 富史 | 同上 | 非常勤 | (有)吉不動産 代表取締役 |
| 理事 | 八木 敏郎 | 同上 | 非常勤 | 多摩信用金庫 専務理事 |
| 理事 | 鈴木 幸雄 | 同上 | 常勤 | |

| 役職名 | 氏名 | 任期 | 常勤・非常勤 | 法人以外の現職 |
|-----|-------|----|--------|----------------------|
| 監事 | 中野 隆右 | 同上 | 非常勤 | NPO 法人立川教育振興会 理事長 |
| 監事 | 小澤 伸光 | 同上 | 非常勤 | 公認会計士 税理士 |

| 役職名 | 氏名 | 任期 | 常勤・非常勤 | 法人以外の現職 |
|-----|-------|-----------------------------------|--------|---------------------------|
| 評議員 | 村上 直 | 平成23年4月1日 ～公益財団法人へ の移行登記日まで | 非常勤 | 法政大学名誉教授 |
| 評議員 | 齋藤 慎一 | 同上 | 非常勤 | 武蔵御嶽神社及び御師家 古文書学術調査団委員 |
| 評議員 | 歌田 眞介 | 同上 | 非常勤 | 東京藝術大学 名誉教授 |
| 評議員 | 岡野 法世 | 同上 | 非常勤 | 陶芸家 |
| 評議員 | 佃 堅輔 | 同上 | 非常勤 | 法政大学名誉教授 |
| 評議員 | 青木 栄一 | 同上 | 非常勤 | 東京学芸大学 名誉教授 |
| 評議員 | 小松 欽 | 同上 | 非常勤 | 画家 |
| 評議員 | 祁答院慶昭 | 同上 | 非常勤 | 画家 |
| 評議員 | 坂詰 秀一 | 同上 | 非常勤 | 立正大学名誉教授 |
| 評議員 | 加幡 英雄 | 平成24年2月15日～ 平成24年3月31日 | 非常勤 | 多摩信用金庫 常務理事 |

2. 職員に関する事項

平成24年3月31日現在職員等

| | 職務 | 氏名 | 就任年月日 | 担当業務 | 備考 |
|-------|------|--------|-----------|----------------------|-----|
| | 館長 | 鈴木 幸雄 | H21.01.21 | 財団事業の統括 | 常勤 |
| 事務局 | 事務局長 | 木下 茂 | H22.01.20 | 財団事務の統括 | 常勤 |
| | | 佐々木美知子 | H03.08.26 | 財団事務 | 常勤 |
| | | 大野 好美 | H12.09.11 | 財団事務 | 常勤 |
| | | | | | |
| 歴史資料室 | 室長 | 保坂 一房 | H20.04.01 | 機関誌編集・歴史資料の整理・叢書文庫編集 | 常勤 |
| | 係長 | 坂田 宏之 | H23.04.01 | 機関誌編集・歴史資料の整理・叢書文庫編集 | 常勤 |
| | | 宮崎 紀子 | H03.04.26 | 歴史資料の整理 | 非常勤 |
| | | 廣川 鈴子 | H20.03.04 | 歴史資料の整理 | 非常勤 |
| 美術資料室 | 室長 | 森田 一匡 | H23.04.01 | 美術展示関係・御岳美術館・学芸員 | 常勤 |
| | | 中澤富士雄 | H23.04.01 | 美術展示関係・学芸員 | 常勤 |
| | | 関口 利枝 | H03.04.26 | 美術資料の整理・事務 | 非常勤 |
| 御岳美術館 | | 森谷 隆男 | H21.08.20 | 美術館事務 | 非常勤 |
| | | 酒井まつ子 | H05.11.01 | 美術館事務 | 非常勤 |
| | | 小峰むつ子 | H06.04.01 | 美術館事務 | 非常勤 |
| | | 高橋真由美 | H21.11.20 | 美術館事務 | 非常勤 |

3. 役員会などに関する事項

(1) 理事会

| 開会年月日 | 議案 | 協議事項 | 協議の結果 |
|-------------|-------|--|-------|
| H23. 6. 14 | 第1号議案 | 平成22年度事業報告案 | 承認 |
| 同上 | 第2号議案 | 平成22年度収支計算案 | 承認 |
| 同上 | 第3号議案 | 平成22年度監査報告 | 承認 |
| 同上 | 第4号議案 | 公益財団法人たましん地域文化財団の定款について | 承認 |
| 同上 | 第5号議案 | 公益財団法人たましん地域文化財団の役員及び評議員の報酬及び費用に関する規程(案)について | 承認 |
| H23. 11. 21 | 第1号議案 | 公益移行認定申請について | 承認 |
| H24. 2. 15 | 第1号議案 | 評議員の1名選任について | 承認 |
| 同上 | 第2号議案 | 議事録署名人選任について | 承認 |
| H24. 3. 6 | 第1号議案 | 平成24年度事業計画案 | 承認 |
| 同上 | 第2号議案 | 平成24年度収支予算案 | 承認 |
| 同上 | 第3号議案 | 規程の制定について | 承認 |
| 同上 | 第4号議案 | 規程類の改正について | 承認 |
| 同上 | 第5号議案 | 「多摩信用金庫との運営委託契約の締結」について | 承認 |
| 同上 | 第6号議案 | 常勤職員に対する永年勤続表彰について | 承認 |

(2) 評議員会

| 開会年月日 | 議案 | 協議事項 | 協議の結果 |
|-------------|-------|--|-------|
| H23. 6. 14 | 第1号議案 | 平成22年度事業報告案 | 承認 |
| 同上 | 第2号議案 | 平成22年度収支計算案 | 承認 |
| 同上 | 第3号議案 | 平成22年度監査報告 | 承認 |
| 同上 | 第4号議案 | 公益財団法人たましん地域文化財団の定款について | 承認 |
| 同上 | 第5号議案 | 公益財団法人たましん地域文化財団の役員及び評議員の報酬及び費用に関する規程(案)について | 承認 |
| 同上 | 第6号議案 | 公益移行最初の理事及び監事の選任について | 承認 |
| H23. 11. 21 | 第1号議案 | 公益移行認定申請について | 承認 |
| H24. 3. 6 | 第1号議案 | 平成24年度事業計画案 | 承認 |
| 同上 | 第2号議案 | 平成24年度収支予算案 | 承認 |
| 同上 | 第3号議案 | 規程の制定について | 承認 |
| 同上 | 第4号議案 | 規程類の改正について | 承認 |
| 同上 | 第5号議案 | 「多摩信用金庫との運営委託契約の締結」について | 承認 |
| 同上 | 第6号議案 | 常勤職員に対する永年勤続表彰について | 承認 |

(3) 最初の評議員選定委員会

| 開会年月日 | 議案 | 協議事項 | 協議の結果 |
|-----------|-------|-----------|-------|
| H23. 6. 2 | 第1号議案 | 最初の評議員の選任 | 承認 |

4. 寄附金に関する事項

| 寄附の目的 | 寄附者 | 申込金額 | 領収金額 | 備考 |
|---------|--------|---------|---------|----|
| 財団の運営資金 | 多摩信用金庫 | 6,000万円 | 6,000万円 | |